

【取扱説明書】

第3版 2012.09.

Ver. 10-002

タービンメータ用プリアンフ[®]

MODEL : MCP-45C

- この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使ください。
- お読みになったあとは、いつでも見られるように製品のそばに保管してください。

日本フローコントロール株式会社

概 要

本製品はタービンメータ専用のプリアンプとして開発された計器です。
キャリアー・フリクエンシー（C. F.）ピックアップセンサーに対応しているプリアンプでパルスとして出力されますので一般の計器に接続する事が出来ます。

仕 様

CFピックアップ

入力	応答周波数	: 0.5 ~ 3500 Hz
	搬送波	: 35 ~ 45 kHz
	コイル・インダクタンス	: 10 μ H
	コイル抵抗	: 11 ~ 13 Ω
	ケーブル長	: 最大 30m
出力	: パルス	: 11 Vp-p, または O. C.
電源	:	: AC 100V \pm 10%
		: オプション (12 または 24 VDC)
温度	: 動作温度範囲	: 0 ~ +50 $^{\circ}$ C
	保存温度範囲	: -40 ~ +85 $^{\circ}$ C

取扱上の注意

- 1) 電源の仕様がご要求の電源電圧と合っていることを確認して下さい。
- 2) 結線図を確認の上配線を行って下さい。
- 3) すべて確認してから電源を投入して下さい。
- 4) 流量計の仕様を確認してから徐々に流体を流しパルスが出力されていることを確認して下さい。
- 5) 配線ミスによりパルスが確認できない場合、流量計を壊す場合がありますので流量計の最大流量以下でテストをするようにして下さい。

配線上の注意

- 1) 電源入力を動力線などと共用せず、雑音等なく変動の少ないクリーンな電源を別電源から取るようにして下さい。
- 2) センサー・コードを延長する場合は、シールド・ケーブルを使用し出来るだけノイズ等の発生源から離して配線して下さい。特に、動力線や高圧線との平行配線、高磁界付近での測定は避けて下さい。
- 3) ノイズが乗る場合は装置の状態にもよりますがシールドを配電盤または、配管に落とすと改善される場合があります。

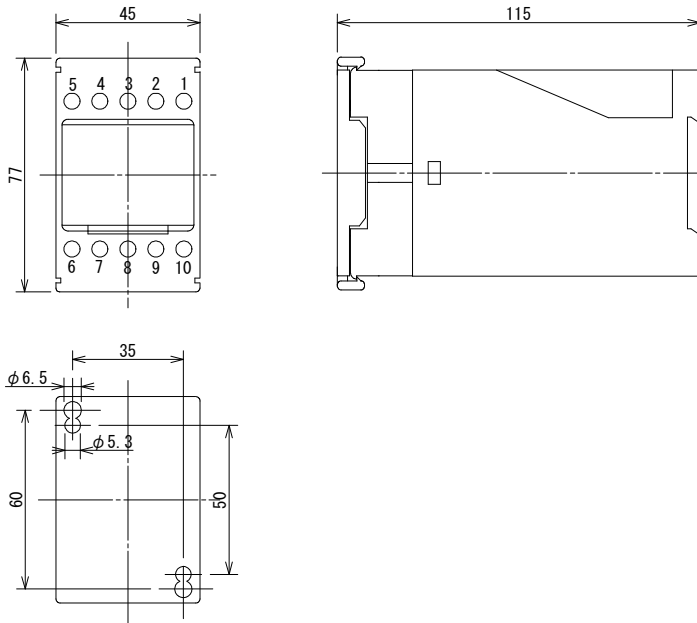
結 線

タービンメータとの結線は次のように行って下さい。

専用ケーブル（標準：5m）が付属されている場合は、タービンメータ側のY端子に接続用の線番又は(SIG)・(GND)のマークチューブが付いていますのでその番号にしたがって接続して下さい。

タービンメータ	MCP-45C	指示計器
A : シグナル(SIG)	1 : シグナル IN	
	2 : N/C	
B : シグナル(GND)	3 : シグナル IN / シールド	
	6 : パルス OUT	シグナル IN
	7 : パルス COM	シグナルグラウンド
	8 : パルス OUT	シグナル IN
	9 : 電源(AC100V/DC +V)	
	10 : 電源(AC100V/DC GND)	

外観図



本体仕様

入力信号	搬送波 (CF)
出力信号	オフコリケター (標準) オプション 電圧ハルス
供給電源	AC100V \pm 10% (標準) オプション DC12V DC24V
消費電流	20mA@12VDC
取付方法	DINレール / 又はネジ止め

端子台

1	信号入力 (+)
2	N / C
3	信号入力 (-) / シールド
4	N / C
5	N / C
6	信号出力 (+)
7	信号出力 (common)
8	信号出力 (+)
9	供給電源 (AC100V / DC +V)
10	供給電源 (AC100V / DC GND)

日本フローコントロール株式会社

〒101-0022 東京都千代田区区神田練塀町 68-3

TEL (03) 5209 - 3393

FAX (03) 5256 - 8838

※万一不備な点や、品質上、設計上の問題がございましたら、
当社までご連絡ください

※改良のため、仕様等は予告無くの変更する場合がありますので
予めご了承ください。